

## 1 2月31日 (火) 大晦

令和6年が終わります。暖かい日でした。昼食で年越しそばを食べようと出かけたところ、行列に並ぶこととなりました。今年の年越しそばは鴨南蛮。おいしかったです。大掃除、整理整頓など一日を忙しく過ごしました。我が家尾日記帳にも、年間の10大ニュース(日本のニュース、我が家のニュース)をまとめました。よいことばかりではなかったことを実感しますが、一年間健康で過ごせたことに心よりの感謝と多くの方々の御陰様を感じます。



## 1 2月30日 (月) 金言集

平成21年度の勤務で、素晴らしい出会いを頂きました。その上司の話もすばらしかったので、当時講演集を作りました。それから10年以上経ったのですが、また縁あって集まることができました。ライングループを作ったきっかけで、この講演集から毎日「金言」を発信することを決意し50日がたちました。50の貴重な金言をまとめたものを、講演者である上司に送ったところさっそくお礼のメッセージが届きました。続けてよかった、まだ続けようという意欲をいただきました。



## 1 2月29日 (日) 成長・感謝

令和6年最後の出勤。終業式で取り組んでもらった「成長した人」と「感謝したい人」ワークすべてに目を通しました。「〇〇さんは、一学期より……」「〇〇さんには……だから感謝したい」を書き込むワークにはたくさんのお子さんの名前が登場していました。「〇〇さんは、一学期よりよく手を挙げるようになった」「〇〇さんは、一学期よりも明るくなった」「〇〇さんは、クラスをまとめてくれたので感謝したい」「〇〇さんは、分かりやすく教えてくれるので感謝したい」などなど。中には、「お母



さんは、いつもおいしい料理を作ってくれるから感謝したい」「お父さんは、お仕事をがんばってくれるから感謝したい」など、家族への感謝もありました。

## 1 2月28日（土）冬休み

旅行最終日。本日は岩国市へ。お城、城下町、橋を歩きました。「朝から雪」との予報は外れてくれたおかげで、車でもスムーズに移動できましたが、外はさすがに寒かったです。観光客も多く、外国人の多さにも驚きました。インフルエンザの脅威的拡大をニュースでは伝えていました。私も2時間ごとに検温。何とか無事に帰宅できました。



## 1 2月27日（金）修学旅行

山口旅行二日目。本日は秋芳洞などなど世界遺産をめぐるしました。高校の修学旅行で訪れた場所もあったのですが、ほとんど記憶にありません。山に囲まれた道を車で移動し、海に面した場所に行く行程。ほとんどの時間をドライブで過ごしたことになります。初めて見る場所は、やはり感動をもらえます。海に囲まれたこの国の美しさや神秘さを感じる一日となりました。



## 1 2月26日（木）松下村塾

山口県に来ました。本日は萩を中心にめぐりました。松下村塾、明治の時代に吉田松陰を慕って集まった若者が未来を熱く語り合った場所です。吉田松陰の熱心な教育、行動を大切にする教えが、今の日本を作ってきたと言っても過言ではありません。私もまだまだ熱く教育に関わっていきたいと強く感じさせてもらえました。正に今の日本の教育もこの時代のように変化を求めていると思います。



## 1 2月25日（水）冬休み

本日から1月7日まで、子供たちにとって冬休みになります。校庭では数人の子がサッカーをしたり、キャッチボールをしたりして遊んでいます。当たり前ですが、静かな学校になります。職員室からもあまり声が聞こえてきません。出勤している者は「早く終わらせよう」とばかりに無言で業務を進めています。教室でワックスがけをしている者もいます。片づけをしている者もいます。私は昨日のワークを見たり、新年度の構想を練ったりしました。



## 1 2月24日（火）終業式・成長・良いお年を

二学期終業式。長く中身の濃い二学期でした。校長の言葉として、3つの話をしました。「二学期始業式の話」を振り返ってほしい」「冬休み、日本のよさを感じてほしい」「友達や自分の成長、友達や家族への感謝を確認してほしい」と。学び合いもしてもらいました。児童代表の一年生は素晴らしい話をしてくれました。「がんばって取り組んだこと」「楽しかったこと」「先生にほめられたこと」「まだがんばりたいこと」です。良い締めくくりになりました。

全学級で、友達の成長や、友達・家族への感謝を学び合いました。「〇〇さんは、一学期より自分から勉強するようになった」「〇〇さんは、たくさん遊びに誘ってくれるようになった」「〇〇さんは、一緒に遊んでくれるから感謝している」などなどを、ワークにたくさん書いてもらいました。まとめたら報告致します。あるクラスでは、「〇〇先生は勉強を教えてくれるし、一緒に遊んでもくれる」と、手を挙げて発表した子もいました。感動しました。

下校時は民生委員などの方々が下校を見守りに集まってくれました。子供たちも「さようなら」「良いお年を！」と元気に明るくあいさつをしていました。全員の方とハイタッチをしている子もいました。近くで立っていた私もたくさんの子にってもらいました。「よいお年を！」



「二学期ありがとうございました」と。しばらく子供たちに会えないと思うと、少し寂しくなりました。

## 1 2月23日（月）掃除・サンタ・放送

多くのクラスで大掃除に取り組んでいました。普段はなかなかきれいにできない、ロッカー、靴箱の中や、机やイスの足などなどをきれいにしていました。廊下に机が運び出されているところもありました。ワックスがけをしている先生もいました。学期末を実感するのが、大掃除とお楽しみ会。そして持ち帰り。大掃除をしながら、持ち帰る物を廊下に出しているクラスもありました。廊下が狭くなる日でもありました。

楽しそうな活動をしている教室がたくさんありました。二学期のがんばりを互いに称える会なのです。ある教室に入ると、サンタさんが一緒に楽しんでいました。登場した時のことを後になって聞いてみました。子供たちは大喜びだったそうです。その場面を見たかったです。お楽しみ会も時代と共に内容が変わってきていることを感じます。ピンポン球やビー玉を箸でつかんで違うお皿に移す活動をしていたクラスもありました。

朝の放送で「今日も楽しく過ごして、掃除をがんばりましょう」という扇っ子の声が聞こえました。放送委員会の子が毎日全校に向けて発する一言。台本ありきではなく、その時に感じた大事なメッセージを発しているそうです。「失敗したら迷惑なので、失敗しないようにしている」「明るい声で話すようにしている」と、この日の放送委員会の子は話してくれました。



## 1 2月22日（日）富士山

二カ所に所用で出かけました。両所で目に入ったのは富士山。空気が澄んでいるのでよく見えました。師走に入り、富士山に関心を寄せる余裕もなかったことにも気づ



きました。今年もあとわずかですが、この空気のきれいさが、風邪やインフルエンザの流行を助けているようです。健康で冬休み、新年を迎えたいものです。

## 1 2月21日 (土) 図工・40

出勤。掲示物やHP更新などを行いました。図工のワークも見ました。鑑賞の記録や活動の振り返りが書いてあります。感心したのは、「次ががんばること」の蘭がすべて埋まっていたことです。「終わらせたい」「イメージをふくらませたい」などなど、毎時間次時への思いを振り返っていることが分かりました。

夕方、懇親会がありました。教頭時代に40周年式典を準備した実行委員の方々と、です。50周年式典にも来賓として来ていただきました。50周年の慰労をしていただき、思い出話に花が咲きました。人とのつながり、大事にしていきたいと改めて思いました。その一人の方が、本を紹介してくれました。自身も執筆しているとのことでした。図書室におきたいです。



## 1 2月20日 (金) 九九×2・掃除

三年生にかけ算の特別ジャンプ問題を出しました。かける数とかけられる数に1を足して、答えがちょうど10大きくなる九九を見つけるという問題です。最初の意見は $5 \times 5 = 25$ 。これだと $(5+1) \times (5+1) = 36$ 。11増えることになるので、正解ではありません。4つの九九（交換を含まずに）は試行錯誤と、法則の発見により10分ほどで出尽くしました。問題解決の力、確実に育っていると実感しました。

その九九で、楽しそうな活動をしていたのは二年生です。9マスの枠に、自分で決めた九九の答えを書きます。先生がボックスの中から九九の問題を引いて、その答えがあれば書いた数に○をつけます。3つの○で一行が揃ったら



「ビンゴ！」です。あと一つでそろう子は、先生に、「3×3引いて！」「4×4引いて！」と懇願していました。先生が見事に願った九九カードを引くと「先生えらい！」と感謝のかけ声が飛んでいました。

おうぎ学級の子が大掃除を始めました。掃除の原則「上からやるか」「下からやるか」について学び合った後にそれぞれの担当場所に行きます。昇降口で靴箱をふいていた子は、さっそく原則通りに上からきれいにし始めました。上の段からありません。上の段の天井からです。大事な原則が守られていました。もう一つ「感謝しながら取り組む」という原則も守られていました。イスや机には、特段の愛情が込められた掃除が行われていました。



## 1 2月19日（木） 版画・袋・漢字

四年生が図工で、版画の作品作りに取り組んでいます。そこで微笑ましい場面が二つありました。一つは、私がいろいろな子の作品に声をかけていると、近くの子も一緒になって「きれいだよね」「きれい！」と声をかけてくれたこと。もう一つは、インクを紙に刷る作業を近くの子が手伝っていたこと。作品が完成すると、手伝っていた子は一緒になって喜んだり、悔しがったりしていました。いいクラスでは、このような姿が自然に生まれます。



理科室から歓声が聞こえてきました。ビニル袋が宙に浮いています。袋の中の空気をあたためると、浮くのです。「空気はあたたかくなると上に行く」と、実験者から教えてもらいました。浮いたビニル袋はもちろん下りてきます。その舞い降りてくる袋を取り合う時に歓声が上がっていたようでした。花火が上がった日、その残骸を拾いに走った小学生の頃を思い出しました。



六年生が特別な漢字テストをしていました。担任が出したカタカナ言葉を漢字一文字にして、友達に当ててもらおうテストです。一問目は「ポスト」でした。反代表の子が「郵」「届」「便」などを書いたので、「ポスト」と分か



った子がすぐにいました。私も一問出題しました。私が示した言葉に対する漢字は「力」「筋」です。ある子がすぐに分かってくれました。大きな声で正解を発表しました。「パワー！」と。

## 1 2月18日（水）自分で・鉄棒・聴き取り

一年生が自分の生活を見つめていました。自分でしていること、していないことを確認したのです。項目が書いてあるカードを動かす活動ですが、悩んだり友達に相談したりする内容もありました。例えば「そうじ」「ごはんかたづけ」などは、子供によってどこに置くか悩んでいる子がいました。「自分の部屋の掃除はしているよ」「自分のごはんは片付けているよ」などの声が聞こえてきました。「りょうり」のカードを自分でやるところに移動していた子もいました。お母さんの隣で一緒に料理をしている、そんな微笑ましい姿を想像し、嬉しくなりました。

元気っ子タイム、たくさんの子が鉄棒に集まってきました。それぞれの課題達成のための練習をしているのです。四年生がコウモリ振り飛び降りをやっているのを、下学年が憧れるような目で見ていました。その近くでは一年生の子が一番高い鉄棒で逆上がり挑戦しています。それを見た二年生の子が見本を見せにやってきました。そんな姿を見た一年生の友達が、マットを運んできました。計4枚。4枚のマットの上に、土嚢を乗せ、その上から挑戦した逆上がりは、見事に成功しました。

六年生の外国語。ボルネオの恩返しプロジェクトの動画を見て、何を伝えたいのかを理解する学習です。動画はもちろんすべて英語。テロップもありません。私はずっと動画を見ていたので、何を伝えたいのかが何となく分かりました。半数ほどの子は動画を見ず、言葉を聞いてワークに書き込んでいました。「自動販売機」を理解した子が少なかったのですが、子供たちの英語力はすごいと感心してしまいました。



## 12月17日（火）掃除・制作・関数

8時30分。「掃除開始、音楽が鳴っている間は黙って掃除をしましょう」という放送が入ると、校内には静寂が訪れます。無言掃除が始まるからです。渡り廊下を掃除していた二年生も、誰一人一言もしゃべらずに取り組んでいます。終わった子にどんな気持ちで掃除しているのかを聞いてみると、おもしろい回答がありました。「ゴミが落ちていると、引っかかって転んでしまう人が出るから、がんばっている」と。掃除を通して「思いやりの心」が育っていると思うと、嬉しくなりました。

五年生が社会の学習の一環でプラモデルを作りました。制作キッドを作っている会社のことを学んだ後に取り組みが始まりました。プラモデルを作った経験のある子は予想通りあまりいません。本当に完成するのかと心配して見ていると、想像以上に早く正確に完成した子がたくさんいました。二人が校長室に完成した物を持ってきてくれて、報告してくれました。「やったことがないので、学校で友達と一緒にできて楽しかった」「完成した物で友達と遊んで楽しかった」。貴重な活動になりました。

四年生の算数では、変わり方を調べていました。伴って変わる数を表にまとめ、変化の仕方を言葉でまとめ、式に表していました。式は算数の言葉。「辺の長さ×4＝回りの長さ」までは、ほとんどの子が書いていました。そこから記号を使って「 $\bigcirc \times 4 = \square$ 」や「 $\bigcirc = \square \div 4$ 」など、より抽象的に書く子も登場しました。学び合いによって、よりよい、より算数的な表現に高まっているのが見ていてよく分かりました。



## 12月16日（月）振り子・まとめ・問題

五年生が理科でふりこの実験を行っていました。先生から課題が出たようで、往復で1秒になるように長さの調節をしていました。何回か振った平均でこの課題を解



決したかどうかを確認していました。ある子は振り子に向かって「**がんばれ、がんばれ**」と声をかけていました。

「もっと早く戻ってほしい」という思いだと勝手に想像しました。**応援、かけ声**は人だけに送るものではありません。私はこの子の姿をとっても愛おしく思いました。

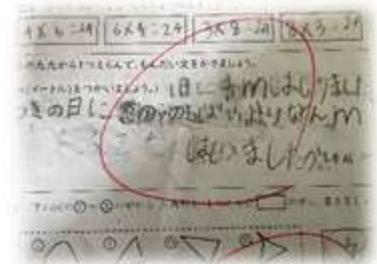
学期末。学習のまとめの時期です。三年生の教室に入ると、**プレテスト**に取り組んでいました。目的は学習をしっかりと振り返って**理解しているか**どうかを確かめること。学び合いが行われていて、終わった子はタブレットで自分に適した問題に**挑戦**していました。顔をつき合わせて教え合ったり伝え合ったりする姿は毎日見っていますが、この時期は、やはり**気合い**が違うと感じました。教室の雰囲気も違った感じがしました。

二年生が**町探検**の発表準備を進めています。発表原稿を何人もの子から聞かせてもらいました。どの子も発表の中に**クイズ**が入っているのです。おそらく条件になっているのでしょう。「交番にあった**白パイの色**は?」「りきゅうあんのおもちは何で作っているでしょう?」「ウェルシアでは、**リップとシャドウ**、どちらが多く売っているでしょう?」など。一問も答えられませんでした。



## 1 2月15日(日) 算数

本日は校長室で**算数チャレンジ**の○付けを行いました。子供たちや先生方が本気で取り組んでくれていることを回を重ねるごとに感じます。**3年生**の問題の中に「**3×8の問題**を作りましょう」というのがあります。その解答の中に素晴らしいものを見つけました。「**3mの本を1冊買いました。同じ本をさらに7冊買いました。並べると長さはどれくらいありますか**」。8を使えば簡単にできるのですが、あえて使わずに問題を作ったところが素敵です。



## 12月14日(土) 原稿

本校HPに載せた「ゴジュウ」のダイジェスト版を、算数教育研究協議会用テキストに寄稿しました。今週二回、それを読んだという声をかけてもらえました。昨日は市内の校長研修会にて。水曜日は、埼玉県退職校長会との情報交換会にて、です。驚きました。退職されて十年以上たつ大先輩から声をかけられたのです。初めて会った方です。「扇小の村越校長、あれ読んだよ。おもしろい人がいると理事会で紹介したんだ。きっと楽しい学校を作っていると話題にしたんだ」と。久しぶりに背筋が冷たくピーンと伸びてしまう気持ちを味わいました。



## 12月13日(金) 賞状・バスケ・なおし

図書館を使った調べる学習コンクール、読書感想文コンクール、科学展の賞状が届いたので、伝達しました。校長が直接渡したのは、最優秀賞、優秀賞、奨励賞、金賞、特選の子です。10人もいました。入選の子は、各教室で担任から渡してもらいました。がんばったことに対して高い評価をもらえることは、人生でそんなにたくさんあるものではありません。私は学生時代に賞状をもらって記憶がありません。扇っ子の成果、私にとっての賞状でもあります。おめでとう。

六年生が体育館でバスケットボールをしていました。試合が始まったので、シュートが決まるところを一枚おさめたいとずっとチャンスをうかがっていました。しばらく見ていると、スリーポイントに値するようなシュートが決まりました。「ナイスシュート！」の声が味方からがりました。私も同様に大声で言ってしまいました。スポーツはこのような感動があるから楽しいです。

12月の算数チャレンジへの取り組みが始まっています。私のもとにすれば、○付けをして返します。間違ったところは直す、最後まで見届けようと全職員で取り組んでい



るものです。朝の学級の時間に、その「**なおし**」を行っているクラスがありました。一回目の提出で合格した子が、黒板を使ってみんなに正解を説明していました。「**全員が100点になるまで**」がテストの意味だと私は思っています。

## 12月12日(木) 漢字・字・赤ちゃん

12月12日は「漢字の日」。それに合わせてなのでしょうが、多くの学年で学期末の**漢字テスト**が行われたようです。朝、あるクラスの黒板には子供たちを迎える**メッセージ**が**漢字テスト**になっていました。「かめ池に氷が**□**る日も近いですね。昨日のベースボール大会、盛り上がったね。戦**□**がすごかったです。失敗した人を**□める**人もいなくて・・・」と続き、9問が出題された文章です。粋なことをする先生だと感心しました。

書き初めの練習が進んでいます。日々、子供の表情も**真剣**になっています。教室の空気からも**緊張感**が感じられます。おうぎ学級の子が練習している場面を見ました。昨年度よりも格段に字が**上手**になっていること、取り組む**姿勢**が**真剣**になっていること、**やる気**になっていることを肌で感じました。感動しました。一年間の学習成果が、このような姿にも現れるのだと感じました。他の教室でも同様の姿があるはず。**昨年度の姿**と比べて、伸びをほめてあげたいものです。

一年生の道徳では、**命の大切さ**を学び合いました。導入で「動物の赤ちゃんを見た体験」について問うと、予想以上にたくさんの発表がありました。「**ハリネズミ**の赤ちゃんを見た、フワフワだった」「**ウマ**の赤ちゃんを見た、大きかった」「**チーター**の赤ちゃんを見た、オレンジ色だった」「**ツバメ**の赤ちゃんを見た、こんなに小さかった」(親指と人差し指で3cmほどの幅をみんなに見せて)。中には、「**ペンギン**の赤ちゃんが生まれる前を見た」と、タマゴについて話してくれる子もいました。「みんなも生まれたときは、**小さかった**んだよ」と話しかけそうになりました。



## 12月11日(水) 予定・朝・お礼

登校後、あるクラスに入ると、二人の子が本日の予定をつくっていました。「一時間目は国語」「二時間目は**道徳**」と確認しながら、教科名が書いてあるプレートを**黒板**に貼っているのです。近くに行くと、すんなりと作業が進まない理由が分かりました。貼りながら**会話**が生まれてくるのです。「生活、**おもちゃづくり**の続きだよね」「そうだね」。「今日は国語が2時間だね」「**書き初め**の練習だよね」「漢字練習かも・・・」。一日を楽しもうとしている会話だと受けとめ、楽しい気持ちになりました。

朝、校庭にいと、子供たちが出てきました。一番に出てきたのは**三年生の男子二人**。走って出てきました。「**ターザンロープ**をするんだ」と言って、また走り出しました。この二人との会話を終えると、**鉄棒**で二人の子が練習しているのが見えました。一人の子が横でアドバイスを送っています。正直、外に出たくないような寒さでも、扇っ子は元気です。しばらくすると、あっという間に校庭には**張り切って動く子**がたくさん集まりました。

ボランティアの方々へのお礼の手紙を書く季節になりました。一年間のお礼を伝える会を控えているからです。この日も朝の学級の時間で、一年生が**図書ボランティア**さんへのお礼を書いています。「**せいりせいとん**をしてくれて、ありがとうございます」「**ぼくは、本をよむ**のが大好きです」「わたしが**すきな本**は、チョコレートのひみつです」などの文がありました。子供たちの成長を支えてくれるの方々、私達も**心から感謝**しています。



## 12月10日(火) 運動・献立・秋作品

二年生が体育館で体育をしていました。**跳び箱**や**マット**などを使い、館内には**8つのコーナー**が設置されました。跳び箱を跳んだり、マットで回転したり、ステージから飛び降りたり、跳び箱を使ってジャンプをしたり



と、そのコーナーに行った子が張り切って活動していました。子供が張り切って楽しく活動するためには、場づくりが必要なのです。様々な活動を通した方が、技能が高まることも分かっています。たくさんの良い表情、良い動きを見ることができました。

六年生が家庭科の学習で、自分たちが考えた献立をプレゼンしていました。「テーマは和食、子供も大人も大好きな塩味からあげ、バランスのとれた献立です」「わかめと白菜のスープとカボチャと挽肉の春巻きを考えました。五大栄養素がすべて入っている献立です」などと、ポイントなどを発表していました。主食+汁物+主菜+副菜を最低一つは入れた、魅力的な献立が次々と発表されました。栄養教諭からも高い評価をいただいていた。

一年生が「秋を遊ぼう」で取ってきたもので、遊びを考えたり物を作ったりしています。この日見せてもらったのは写真立てです。なかなかレベルの高い物が完成しそうです。数人が写真立て作りに取り組んでいて、全員が見せてくれました。この作品に一年生はどんな写真を入れるのでしょうか。新年を迎える家庭に、素敵な写真が飾られることを想像すると、明るい気持ちになりました。



## 12月 9日(月) 鉄棒・窓・算数

今年最高の寒さを感じました。それでも、扇っ子は朝から元気に活動していました。体育で鉄棒をしていたのは三年生です。「逆上がりができた!」「足かけ後ろ回りができた!」という嬉しそうな歓声を聞くことができました。それを喜んでくれる笑顔の先生や笑顔の友達がいいます。中には先生の下に走り寄って「できた!できた!」と興奮気味に報告している子もいました。寒さを忘れました。

二年生が図工で「窓のあるたても」を作っています。カッターで切って窓を作っているようです。先日の一年生と同じで、星やハートの型をとった窓がいくつもありました。すでに建物としての形が出来上がっている作品もあり



ました。しばらくこの教室にいましたが、**建物や窓よりも**見ていた時間が長かったのは、**手**です。「**カッターでケガをしないように**」と、ついつい子供たちの手元を見てしまいます。ケガなく良い作品を！と祈ります。

12月の**算数チャレンジ**が始まりました。月に1回、全校で取り組んでいます。三年生が取り組んでいるところに行ってみると、学び合いが始まっているグループもありました。私が○付けをすることは浸透しているようで、「校長先生、これ**どういう意味？**」「校長先生、これ、**ありますか？**」と数人から声をかけられました。私の返答はいつも同じです。「**まずは友達に聞いてみましょう**」。



## 12月 8日(日) 冬?

本日は、朝から校長室でいろいろと仕事。HP更新、校内の掲示物、算数の研修、本の整理などなど。一仕事を終えて帰宅しようとする時、子どもの声が聞こえてきました。五年生です。池を見ています。ボールが池に入ったので取ったと言うこと。誰からともなく「**カメ**がない」「**冬眠**したんだ」「土の中に入ったんだ」「春まで会えない」という会話になりました。池を囲む木々にはきれいな**紅葉**があり、冬なのか秋なのか分からなくなります。



## 12月 7日(土) 研修

午後、さいたま市で研修がありました。講演をして下さった方は、**宮城大学**の教授。昔は一緒に研修をしていた、元小学校教師です。教師は**算数**の授業で何をすべきなのか。どんな力を子供たちにつけてあげるべきなのか。改めて考えさせられる貴重な話を聴きました。「**考える**」子供たち、一人ひとりに寄り添っていくことの大切さ、授業こそが「考えること」の**模範**なのだと再認識しました。



## 12月 6日（金）語り・判子・雪合戦

読み聞かせの時間。いつも素敵な本を紹介して下さい、本の絵と共に子供たちを楽しませて下さります。子供たちが楽しみにしている時間です。ある教室に行くと、ボランティアの方が**本を持たずに**聞かせて下さっています。子供たちも食い入るように聴いています。10分ほどのお話を、何も見ずに語って下さり、終わると大きな**拍手**が起こりました。私も驚きました。話の内容も素敵でしたが、一人で語って下さったその**姿に感動**してしまいました。

一年生が**さつまいも**を使って**スタンプ**作りに取り組んでいました。切ったさつまいもに、ひごなどを使って模様を作っています。この教室内、すべての子の作業を見ました。描かれた模様のベスト3が分かりました。3位は**ネコ**。2位は、**ハート**。1位は**星**です。作りやすさと、表現されたときの分かりやすさを、一年生も直感的に分かるのだと思いました。

六年生の学級活動で**お楽しみ会**の内容について話し合っていました。ある子が「雪合戦」についての賛成意見を発言しました。「雪合戦に賛成です。理由は**ケガをしない**ようにできるし、**クリスマス**っぽいからです」。多くの子が賛同しているところから、雪の代わりになるもので雪合戦をすること。その代わりの物は当てられてもケガしないことを、クラスみんなが分かっているのだろうと感じました。雪、クリスマスというワードは、聞くだけでワクワクします。

## 12月 5日（木）最終日・大会・祭

校内音楽会四日目、最終日です。この日も12時半前には保護者の方の**列**ができはじめました。**立ち見**の方は70名を越えたようです。この日は中学年。三年生と四年生の元気で澁刺とした歌声と演奏が披露されました。最後に全員で歌った**クリスマスソング**では、**サンタさん**も登場



しました。とっても幸せな気持ちになりました。感動したのは音楽の力だけではありません。曲紹介や進行、はじめや終わりの言葉も堂々としていました。扇っ子の力を改めて感じた四日間になりました。

運動委員会の企画で、ドッジボール大会が行われています。この日は、中学年の大会。準決勝です。決勝に勝ち上がった4つのクラスは大喜びでした。最近の本気のドッジボールをあまり見なくなったので、新鮮でした。あまりやっていないせいか、顔にボールが当たってしまう子もいました。しかしこんな時でも、自分たちで試合を中断して、その子をコートの外に出し、当ててしまった子が謝っていました。学ぶことがたくさんある大会です。

あるクラスではお楽しみ会にお祭りをする事が決まったようです。何をやるか。いろんな意見が出ました。団子、焼きそば、かき氷、綿飴、リンゴアメ、輪投げ、射的、くじ引き、ゲーム、金魚すくい、フリフリポテト、スーパーボールすくい、ヨーヨー、串焼き、ジャガバタ、お面、カステラ、ケバブ、ラムネ、フランクフルト、抹茶あげパン、チョコバナナ、お菓子取り。感心したのは、このすべてが記録の子によって黒板に提示されたこと。冬祭、盛り上がりそうです。



## 12月 4日(水) 音楽会・人権・隠れ鬼

校内音楽会三日目は、低学年によるものでした。一年生にとっては初めて。保護者の方も開演一時間以上前から並び始めて下さいました。体育館に入ってくる一年生もさすがに「緊張する」と口にしていました。司会を務めてくれた二年生は、一人で会の進行をしました。とても立派でした。一年生の合唱、二年生の合唱、合奏。すばらしかったです。緊張がほぐれて、出番が終わると数人がトイレに向かったのは低学年らしいと感じました。四十人以上の立ち見が出たほど、多くの保護者の前で練習の成果を出し切った低学年、あっぱれです。



「いじめ・人権を考える」講話朝会では、班ごとに特に許せない場面について学び合ってもらいました。四年生の教室でその様子を見ました。「わざと教室を汚したとしたら許さない」「あいさつは大事、無視するのは許せない」「がんばって作った作品をバカにするのは許せない」「失敗して笑う子がいるのは許してはいけない」などの意見が聞こえてきました。我々扇小教職員は、子供たちの「学ぶ権利」「安心して生活する権利」「差別されない権利」を全力で守ります。

六年生の学級活動では、おもしろい場面がありました。「二学期がんばった会」で行う候補に挙がった「隠れ鬼」についてです。賛成意見としては「みんなで外で遊べる良い機会」「ただの鬼ごっこではないから楽しそう」。心配する意見としては「走力によって楽しめない子もいる」「校庭には隠れる場所が少ない」。賛成派は、「フラフープなどを置いて、隠れたことにする場所、を作ればおもしろい」。議論は続き、結論は出ませんでしたでしたが良い話し合いだと思いました。

## 12月 3日（火）音楽会・お楽しみ会×2

校内音楽会二日目は、おうぎ学級によるものでした。全5曲、アンコールもあり、すばらしかったです。楽器移動や曲紹介などなど、すべて子供たちが行いました。練習しているのは知っていましたが、これほど立派だとは分かりませんでした。感動しました。選曲も見事で、曲名の頭文字が「おうぎ」になっていて、その後に誕生日を祝う曲を全員で合唱したのです。「おうぎおめでとう！」と。アンコールでは保護者や参観していた先生も参加。大いに盛り上がりました。

一年生の学級活動では、二学期のお楽しみ会について話し合っていました。お楽しみ会をやった方がいいという理由を「みんなで楽しむことは勉強にもなると思います」と発言した子がいて驚きました。他にも「みんなで楽しめた



い」「みんなでやれば盛り上がる」「仲良く楽しくやりたい」などなど、心構えの発表も続きました。何をやるかよりも、**どんな気持ちでやるかの方が大事だと、一年生に教えてもらった気がします。**

六年生の教室に入ると、同じように学級活動でお楽しみ会の内容を話し合っていました。「一学期に盛り上がったので〇〇」「まだ紙が残っている**ので〇〇**」「修学旅行でも盛り上がったのでもう一度やりたい**ので〇〇**」「あえて**初心に戻って〇〇**」「もっとみんなのことを**知りたいので〇〇**」「今までやったことが**ないので〇〇**」などなど、見ていた時間だけで**13**の内容が提案されました。この後、どうやって絞ったのは、後で知ることになりました。



## 12月 2日(月) 音楽会・読書・かけ算

本日から校内音楽会が始まりました。本日は、**高学年**。曲紹介もすばらしかったです。紹介します。5年生・**♪変わっただけだよ変じゃない♪**「アルトとソプラノに別れて初めて歌う曲です。声の重なりを聴いて下さい」。 **♪ソラシド連太鼓♪**「祭のようににぎやかな曲です。和太鼓をはじめとするいろいろな楽器の大迫力の演奏をお聴き下さい」。6年生・**♪翼をください♪**「五年生から歌っている思い入れのある曲です。作者のつらさや思いを表現できるように心を込めて歌います」。 **♪アイノカタチ♪**「曲のまとまりを大切に歌います。大事な人を思い浮かべながら歌います。歌を通じて私たちの成長を感じてくれたら嬉しいです」。すばらしい歌声、演奏でした。

一年生の教室に入ったとき、たまたま**「読書つうちょう」**を机の上に出している子がいました。見せてもらいました。この子は11月に入ってから**6冊**の本を読んだことが分かります。「よく読んでるね」などの声をかけると、近くの子も教えてくれました。「ぼくも3冊読んだよ」「私も今、5冊目読んでるよ」などなど。私も11月は十冊以上の本を読みました。**子供に負けないように。**



二年生の教室では、算数で**まとめの問題**に取り組んでいました。子供たちにとっては**難問**であることがすぐに分かりました。頭を抱えるように手が止まっている子が多かったからです。でも先生は慌てることなく全体を見ていました。あちらこちらで**学び合い**が自然に始まり、「？」が「！」に変わって行く子が増えていました。先生に説明してもらった「！」よりも、**自らつかんだ「！」**の方が喜びも達成感もあることが、分かりました。



## 12月 1日(日) 師走

午前から所用で出かけると、いつも以上に人が多いと感じました。**道**も混んでいました。**昼食**に入った店でもだいぶ待ちました。**買い物**に行っても、だいぶ並びました。歩いていると、クリスマスや正月に使う物が目立ちます。私と同じように「**あと一ヶ月**」でやっておかななくてはならないことを片付けようとする人がたくさんいるのでしよう。

